

- ・手足口病の東京都の定点当たり報告数は、16.39で警報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症の東京都の定点当たり報告数は、7.56で前週より増加しています。
- ・マイコプラズマ肺炎の東京都の定点当たり報告数は、1.56で今後の動向に注意が必要です。

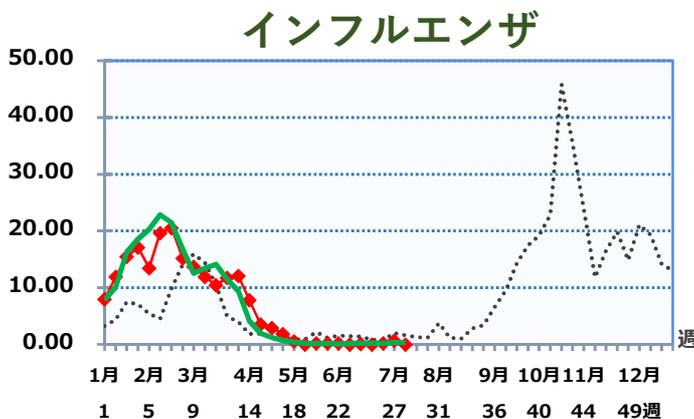
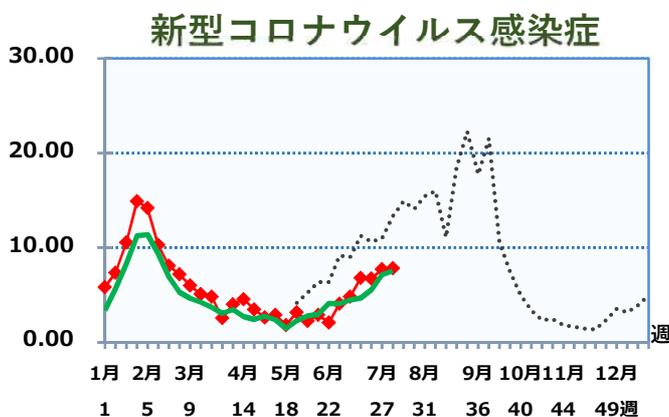
## 全数報告対象疾患

- （五類）梅毒 1件 早期顕症梅毒Ⅰ期、性別は男性、年齢は30代  
推定感染地域は国内、推定感染経路は性的接触（異性間）

## 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

●●●● 2023北区  
◆ 2024北区  
— 2024東京都



## Topics

## 夏はヘルパンギーナの流行にご注意ください

ヘルパンギーナは例年、子どもを中心に夏に流行する感染症の一つです。今年の夏も手足口病などの感染症と合わせて流行が予測されるため、注意が必要です。

### 【ヘルパンギーナとは？】

ヘルパンギーナは、ウイルスによって引き起こされる感染症です。38℃以上の発熱に続き、口の中に水疱（小さな水ぶくれで痛みを伴う）が現れます。通常、1~3日で発熱はおさまり、水疱も1週間程度で良くなります。

熱性けいれん、まれに髄膜炎や急性心筋炎などの合併症を起こすことがあるので、けいれんする、ぐったりしている、高熱が何日も続くなど、いつもと違う様子がみられるときは、速やかに医療機関を受診しましょう。

### 【主な感染経路】

ウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸い込んだり（飛沫感染）、水疱の内容物や便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜に入ったり（接触感染）することで感染します。症状がおさまった後も、2~4週間は患者さんの便の中にウイルスが含まれますので、トイレ使用時やおむつ交換の際には注意しましょう。

### 【治療・療養のポイント】

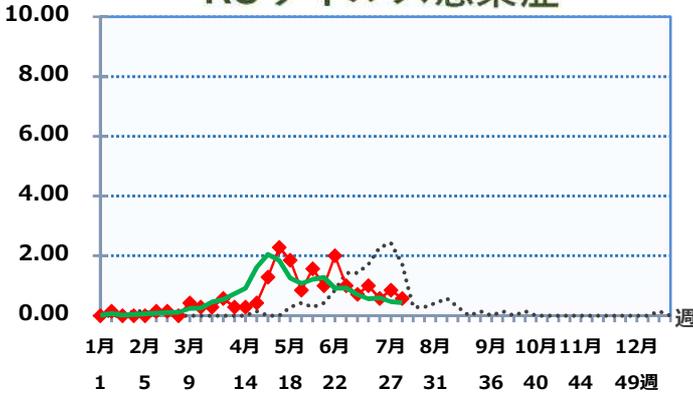
特別な治療法は無く、症状に応じた対症療法が行われます。口の中に水疱ができ痛みがあることで、食事や水分がとりにくく、脱水症状を起こすことがあります。水分補給を心がけ、食事を柔らかく、薄味にするなど、のどに通りやすく口あたりのよいものに工夫しましょう。

# 定点把握対象疾患

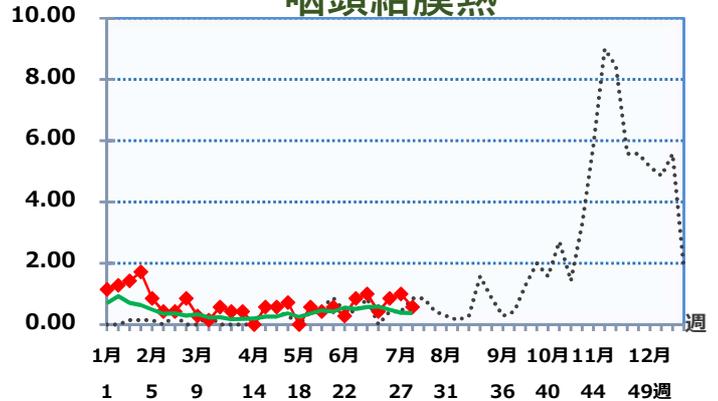
定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数 ÷ 定点医療機関数)

..... 2023北区  
 ◆ 2024北区  
 — 2024東京都

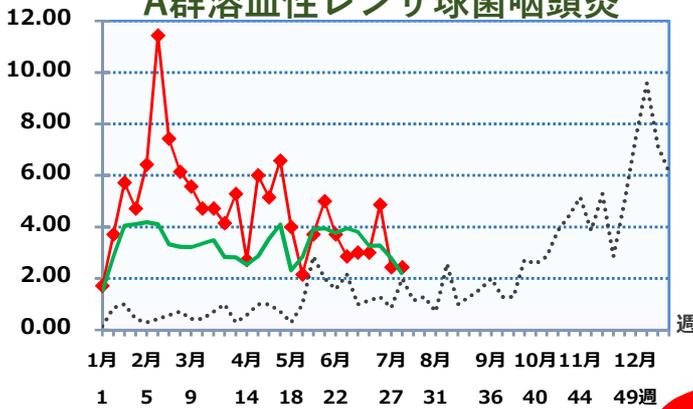
## RSウイルス感染症



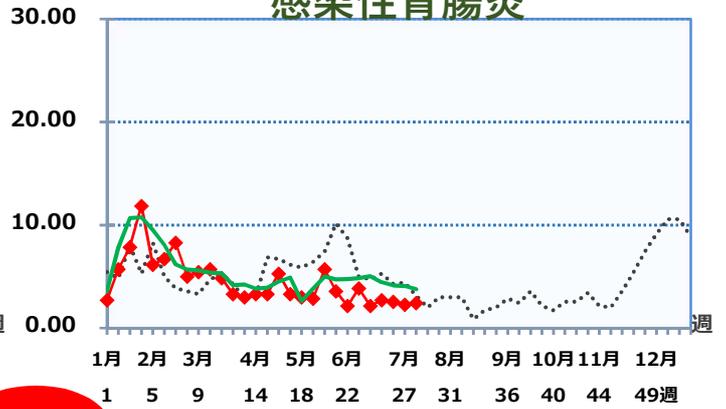
## 咽頭結膜熱



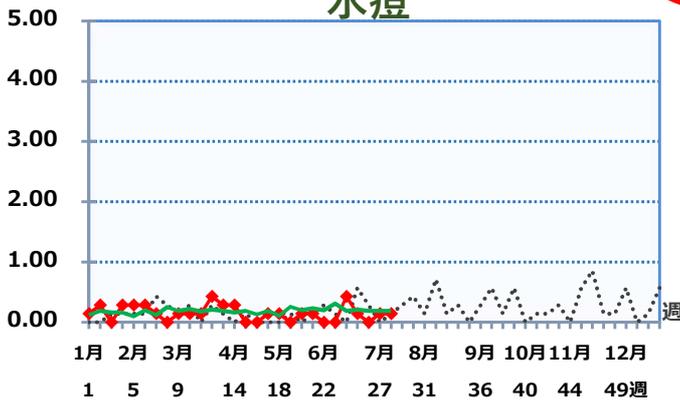
## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 感染性胃腸炎

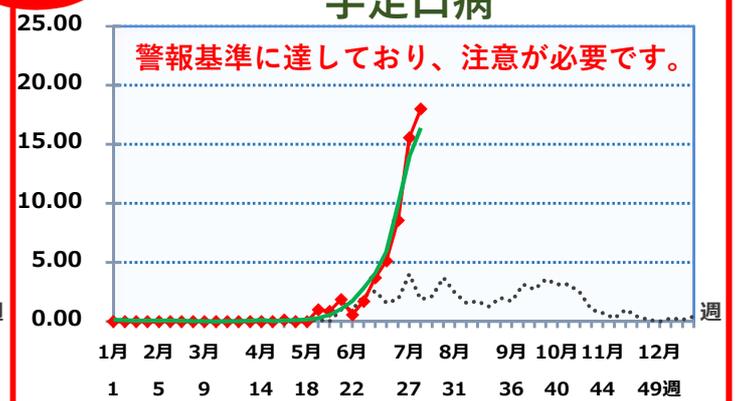


## 水痘

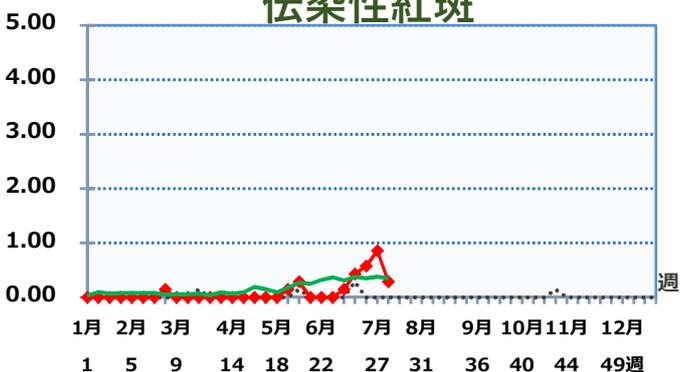


警報

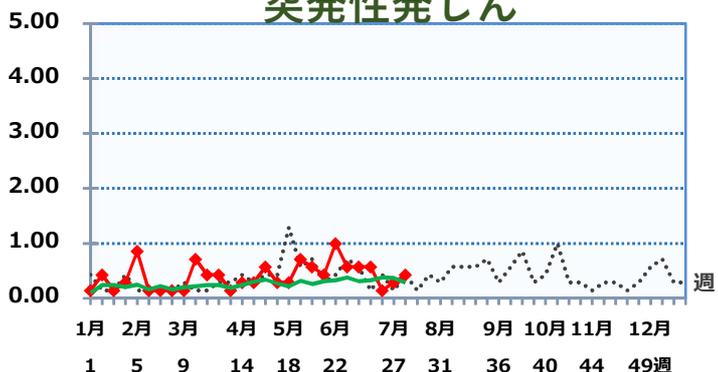
## 手足口病



## 伝染性紅斑



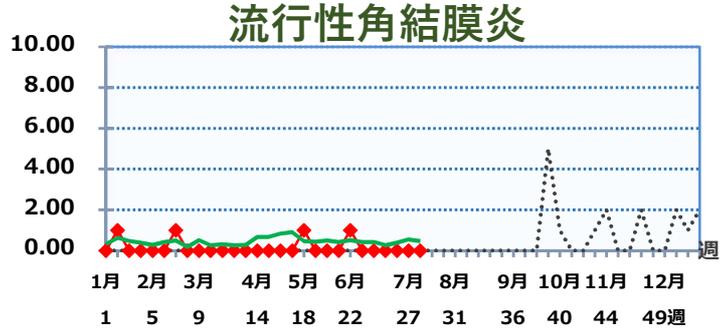
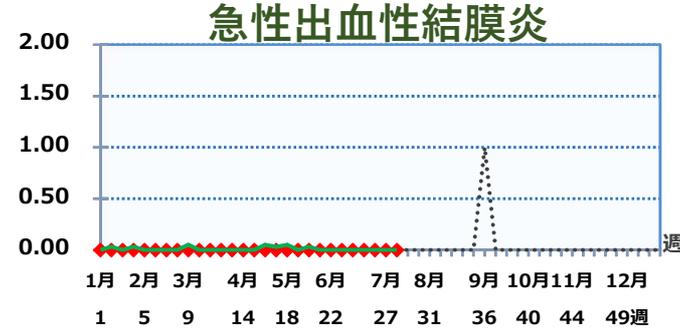
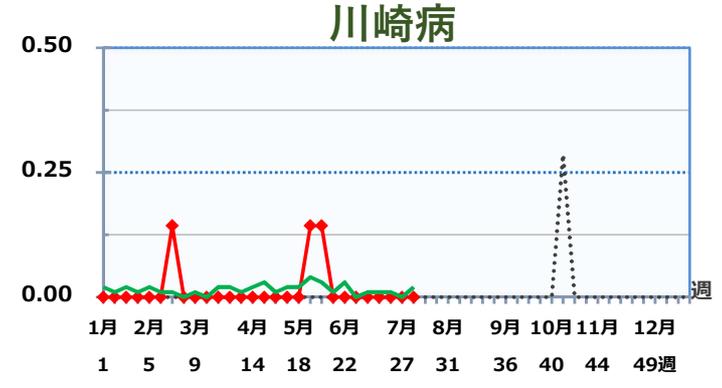
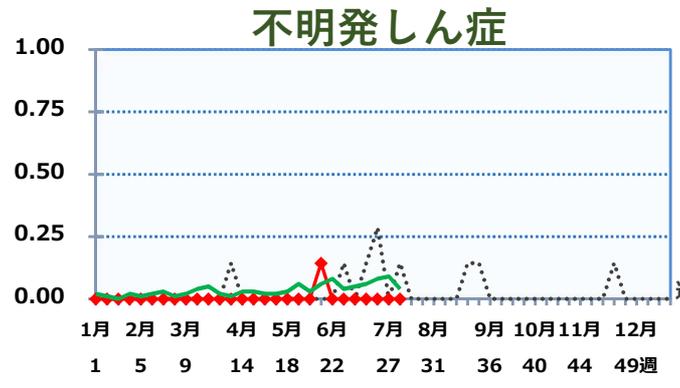
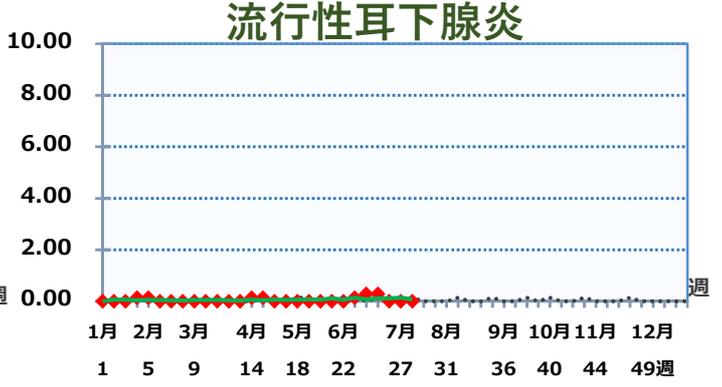
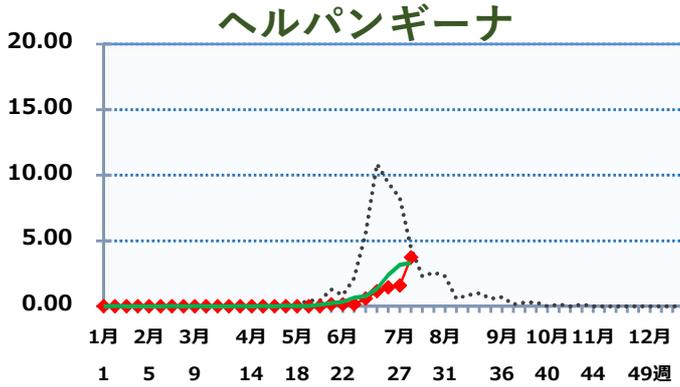
## 突発性発しん



# 定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数  
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区  
◆ 2024北区  
— 2024東京都



**性感染症 (2024年6月分まで)** ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。  
2024年7月分は2024年第32週号にて掲載予定です。

